

夢に向かって 学び合い 高め合う 朱八の子 朱雀第八小学校 学校だより10月号

第8号 令和8年9月30日
京都市立朱雀第八小学校
校長 崎 正志

◇運動会にむけて◇

夏休み明けは、雨が降る日が続いたこともあってか、暑さも少しずつですが和らいでいき、外でも心地よく過ごせる時間が増えてきました。9月も下旬に入ると、教室の窓から爽やかに吹き抜ける風や、夕方に植木の中から聞こえるコオロギの鳴き声が、秋の訪れを感じさせます。

日頃は、本校教育活動の推進に、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、10月は運動会が予定されており、各学年でも練習を頑張っています。今年も、児童の体力を考慮して、午前中だけの開催で計画しています。また、全学年の児童が全演技・競技を見学できる形で行います。いろんな学年の演技や競技を見学することを通して、来年の意欲につなげたり、自身のパフォーマンスの幅を広げたりする機会してほしいと思います。

令和8年度も残り半分となりました。これからもより一層、教職員力を合わせて、学び合い、高め合える子どもの育成を目指して取組を進めていきます。



10月の学校行事予定



日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	木	フッ化物2 視力検ひまわり	18	日	
2	金	御旅所見学2年⑤ 視力検6年	19	月	クラブ活動⑥ 完全下校
3	土		20	火	
4	日		21	水	フッ化物1 運動会全校練習①②
5	月	運動会係活動56年⑥ 視力検5年	22	木	フッ化物2 4年以下13時半完全下校 全校練習予備日
6	火	視力検4年	23	金	運動会 AM 5校時完全下校
7	水	フッ化物1 1年放課後まなび開始 視力検3年	24	土	
8	木	フッ化物2 視力検2年	25	日	陸上記録会(6年申込児童) 中京ふれあい祭り(中京中学)
9	金	視力検1年 口座振替日 きつずばあく	26	月	口座振替日予備日 古紙回収
10	土		27	火	運動会予備日 古紙回収
11	日	朱八学区民運動会	28	水	フッ化物1 フジバカマ植付3年③ 動物ふれあい講座1年③ ひまわり5校時下校
12	月	スポーツの日 区民運動会予備日	29	木	フッ化物2 周年記念写真撮影 AM 6-2 以外13時半完全下校 再検尿
13	火		30	金	色覚検査1年 たてわり会議
14	水	フッ化物1 検尿 花背山の家説明会5年	31	土	洛西保育園運動会(本校会場)
15	木	フッ化物2 ロングじゃんけん本3年③ 中央図書館見学2年 AM 検尿予備日	《11月の主な予定》 4日(水)中学校制服採寸・学用品販売 6日(金)遠足1年【動物園】 10日(火)13:15 頃完全下校		
16	金				
17	土	洛陽幼稚園運動会(本校会場)			

11日(水)遠足2年【水族館】 12日(木)茶道教室6年 AM 13時半完全下校 17日(火)避難訓練【不審者対応】

19日(木)1-2 以外13時頃完全下校 * 1-2 は 14:45 頃下校 24日(火)～26日(木)花背山の家宿泊活動5年

27日(水)社会見学4年 AM(蹴上方面) 5校時完全下校 30日(月)北総合分校児童交流 1-2

* 毎週火曜日スクールカウンセラー来校します。

9/11 社会見学4年【さすてな京都】

9月11日に4年生が横大路クリーンセンターに併設されている学習施設「さすてな京都」へ行きました。社会科の学習でゴミの行方について学習している子どもたちは、実際にゴミ処理施設を見学したり、職員の方々の話を聞いたりして、有意義な学びの時間となったようです。この見学を通して、自分の身の回りのゴミの出し方、さらには生活と環境について見直す機会にしてほしいと思います。

児童の感想 ・ゴミのクレーンが思ったより大きかった。1つかみ4トンのゴミをすくうのでびっくりした。
・たくさんのゴミを燃やしていて迫力があつた。・さすてなを紹介する動画を見て「なるほど」と思った。



9/17 歯磨き指導3年



9月17日(木)に学校医さんや歯科衛生士さんにお世話になり、3年生を対象に歯磨き指導が行われました。

歯の生え方や正しい歯ブラシの持ち方、効果的なブラッシングの方法などを丁寧に教えていただきました。

家でも、教えてもらったことを思い出しながら、適切な歯磨きを心がけ、いつまでも健康な歯を保ってほしいと思います。



9/18 授業参観がありました



9月18日(金)授業参観がありました。週末で疲れが出る曜日でもありましたが、前向きに授業に臨む児童の姿がたくさん見られました。保護者の方も多くご参観にお越しいただき、ありがとうございました。2学期になりクラスに慣れた状態で、授業に向かうお子さんの姿を見られたのではないのでしょうか。

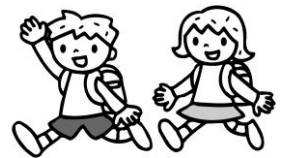
次回は、10月23日(金)運動会に、ぜひお越しください。



9/25 たてわり会議

9月25日(金)に12月に予定されている朱八わくわくランドで自分たちのたてわりグループが出すブースについて話し合いを行いました。わくわくランドでは、お客さんとしてはもちろん、ブースの運営側としても、ぜひ楽しんでほしいです。

下校時間にご注意ください



10月19日(月) 全学年完全下校【学年打合せ日のため】

10月22日(木) 4年生以下13:30完全下校【運動会準備のため】 *5・6年生は普段通り下校

10月23日(金) 全学年5校時(14:40頃)完全下校【運動会のため】

10月29日(金) 6-2以外13:30完全下校【校内授業研究会のため】 *6-2は14:40頃下校

*後日、各学級の週予定にてご確認ください。どうぞ宜しくお願いします。

10月23日(金)運動会について 雨天時等は延期27日(火)

運動会について、当日のプログラムなど詳細が決まりましたのでお伝えいたします。

雨天延期の場合、23日(金)は平常授業となります。

○普段通り、集団登校で来てください。体操服は学校で着替えます。

9時00分～開会	10時35分頃～(目安の時間です)
1. 開会式・全校ダンス 2. 4年生 100m走 3. 3年生 80m走 4. 1年生 団体競技「かんぜんむけつの玉入れ3本しょうぶ」 5. 2年生 団体演技「みんなかがやく2026」 6. 6年生 100m走 7. 5年生 団体競技「技と力とスピードでつなげ！」 ～みんなであそぶアラカルトリレー～	8. 2年生 50m走 9. 3年生 団体競技「ハッピースマイル大玉リレー」 10. 1年生 50m走 11. 4年生 団体演技「北から南へ心をつなぐ舞」 12. 5年生 100m走 13. 6年生 団体演技「We are the best～最幸の自分たちへ～」 14. 閉会式
各競技・演技は10分程度です。	
*プログラム表は10/9(金)に配布いたします。	

○ひまわり学級の児童は、それぞれの交流学級に入って演技や競技をします。

○発表をしていない間は、運動場の児童席で他学年の演技や競技を見学します。

○閉会式終了予定時刻は12:00の予定です。

○終了後は給食を食べ、5校時の授業終了後に下校します。



運動会の参観については、以下の点について、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

- ・名札の着用にご協力をお願いします。複数で来られる場合は、できる限り名札をつけている方との同伴をお願いします。
- ・演技や競技中の撮影にご協力ください。個別に呼び出したり、集合したりしての撮影はご遠慮ください。
- ・個人情報保護の観点から、写真や動画をSNS等にあげるとは絶対にやめてください。
- ・児童席や立入禁止場所には入らないでください。指定の場所での参観をお願いします。
- ・混雑が予想されます。お目当ての学年の演技や競技が終わったタイミングで後ろに移動していただくなど、譲り合っての参観にご協力をお願いします。
- ・駐車場がありませんので、バイクや車での来校はご遠慮ください。自転車でお越しの方は所定の場所に止めてください。混雑が予想されますので徒歩での来校にご協力ください。
- ・校内は全面禁煙となっております。
- ・予備日に実施の場合も、上記と同様のプログラムで、参観もしていただけます。その場合、午後は給食後、通常授業となります。

全国学力・学習状況調査の結果を受けて

4月23日(木)に、全国の6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について、結果がまとまりました。調査結果から見てきた本校の子どもたちの学力状況をお伝えします。

総合的な結果から

国語、算数ともに、平均正答率は高く、全国平均よりも10ポイント、京都府平均よりも8ポイント上回っていました。しかし、問題ごとに見てみると、課題として挙げるべき領域があることもわかりました。

国語科の結果から

「話や文章の種類とその特徴について、理解できるかをみる問題」や「相手に伝わるように、理由等を挙げながら、話の構成を考えられるかをみる問題」の正答率は9割程度あり、さらに全国平均を15ポイント程度上回っていました。しかし、「ある資料を引用して、自分の考えが伝わるように、書き表し方を工夫できるかどうかをみる問題」の正答率は、全国平均は上回っていましたが、約43%と5割を切っていました。昨年度も『自分の考えを書く』問題の正答率が低く、学年が違っても課題点が同じという結果となり、朱八校の課題として捉えることもできます。『書く力』をつけるためには、単に書く機会を増やすのではなく、自分の考えをその根拠を交えて話す機会を設ける、教科書や本など身の回りの文章をたくさん読む、自分が書いた文章をいろいろな人に読んでもらい感想を返してもらう…などの活動を継続的に行っていくが大切です。日々の授業の中でも、このような活動を意図的に取り入れていきたいと思います。

算数科の結果から

「示された情報をもとに数量の関係に着目して、条件に合う時間を求められるかをみる問題」や「帯グラフの特徴と使い方を理解し、およその割合を読み取れるかをみる問題」の正答率は8割以上あり、さらに全国平均を10ポイント以上上回っていました。しかし、「二次元の表から条件に合う数を読み取れるかをみる問題」の正答率は、全国平均は上回っていましたが、33%と低い結果でした。二次元の表は、データ活用能力の入口であり、将来的にも「統計関数」「プログラミング」「社会での意思決定」につながる基礎的な情報整理能力の育成にも繋がってきます。表は全学年で学習をする機会もあり、算数だけでなく他教科でも資料として活用する場面が多々あります。表を扱う授業では、数字だけを追うのではなく、さまざまな数値を整理するのに便利であるという実感、数値を分析することで得られる新たな発見を伴う授業を行っていくことが大切です。

今回の調査をふり返って

毎年、本調査の問題は、基礎知識を問う選択式から、思考力・判断力・表現力を必要とする記述式や、実生活につながる活用問題まで幅広く、中学生でも難しいと感じる問題が出題されます。問題文も、長文が多く、それを正しく読み、問われている情報を的確に拾い上げる能力も必要です。そんな中、6年生の子どもたちは集中して粘り強く取り組んでくれていました。

今年度も実生活につながる問題があり、国語では、楽しく休み時間を過ごすための紹介動画のわかりやすい構成を考えたり、算数では、1年生と交流するために実施した事前アンケートの結果を整理するための表を使ったりする問題が見られました。今後とも、「学習内容が実生活とどうつながっているのか」「身に付けた力がどんな場面で使えるのか」などを結び付けられるような、学びを活かそうと思える授業や、さまざまな情報の中から必要なものを取捨選択したり、整理したり、再構築したりして、自分なりに工夫して表現および発信できるような学習活動を、教職員全体で意識していきたいと思います。